

9-1 九州地方とその周辺の地震活動 (2003年5月～2003年10月) Seismic Activity in and around the Kyushu District (May, 2003 - October, 2003)

気象庁・福岡管区気象台

Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA

今期間、九州地方とその周辺でM4.0以上の地震は45回、M5.0以上は5回、M6.0以上は1回発生した。このうち最大の地震は、2003年9月28日に奄美大島近海で発生したM6.0の地震であった。2003年5月～2003年10月のM4.0以上の震央分布図を第1図に、主な地震の発震機構解を第2図に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

(1) 奄美大島近海の地震活動 (M5.2 (最大震度4), M6.0 (最大震度2), 第3図)

奄美大島近海 (宝島付近) の浅いところで、2003年8月19日にM5.2 (最大震度4) を最大とする地震活動があった。また、この地震から西に100km程の場所で、2003年9月28日にM6.0 (最大震度2) を最大とする地震活動があった。

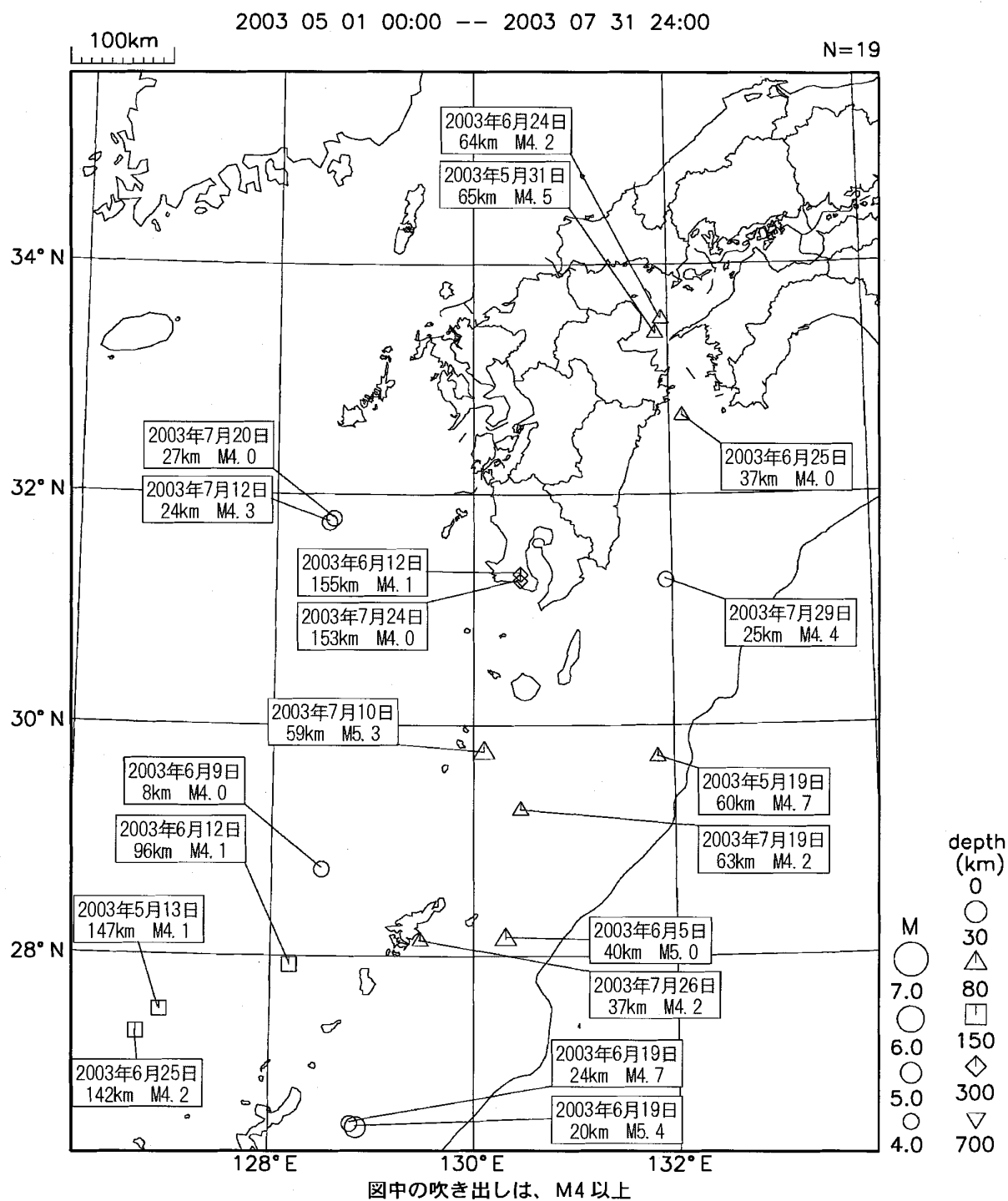
これらの地震は、震源の深さから陸のプレート内の活動と考えられる。発震機構 (CMT解) は北北西-南南東方向に張力軸のある型である。活発な活動はそれぞれほぼ1日間で終わり、過去のこの付近の浅い地震の特徴とよく似ている。これらの地震の近くでは、2000年10月にM5.9 (最大震度5) を最大とする地震活動があり、被害を伴った。

(2) その他の地震活動

2003年

月日	場所	M	深さ	最大震度
6月25日	大分県中部	M3.6	8km	3
7月10日	奄美大島近海 (中之島付近)	M5.3	59km	3
7月12日	鹿児島県西方沖	M4.3	24km	無感

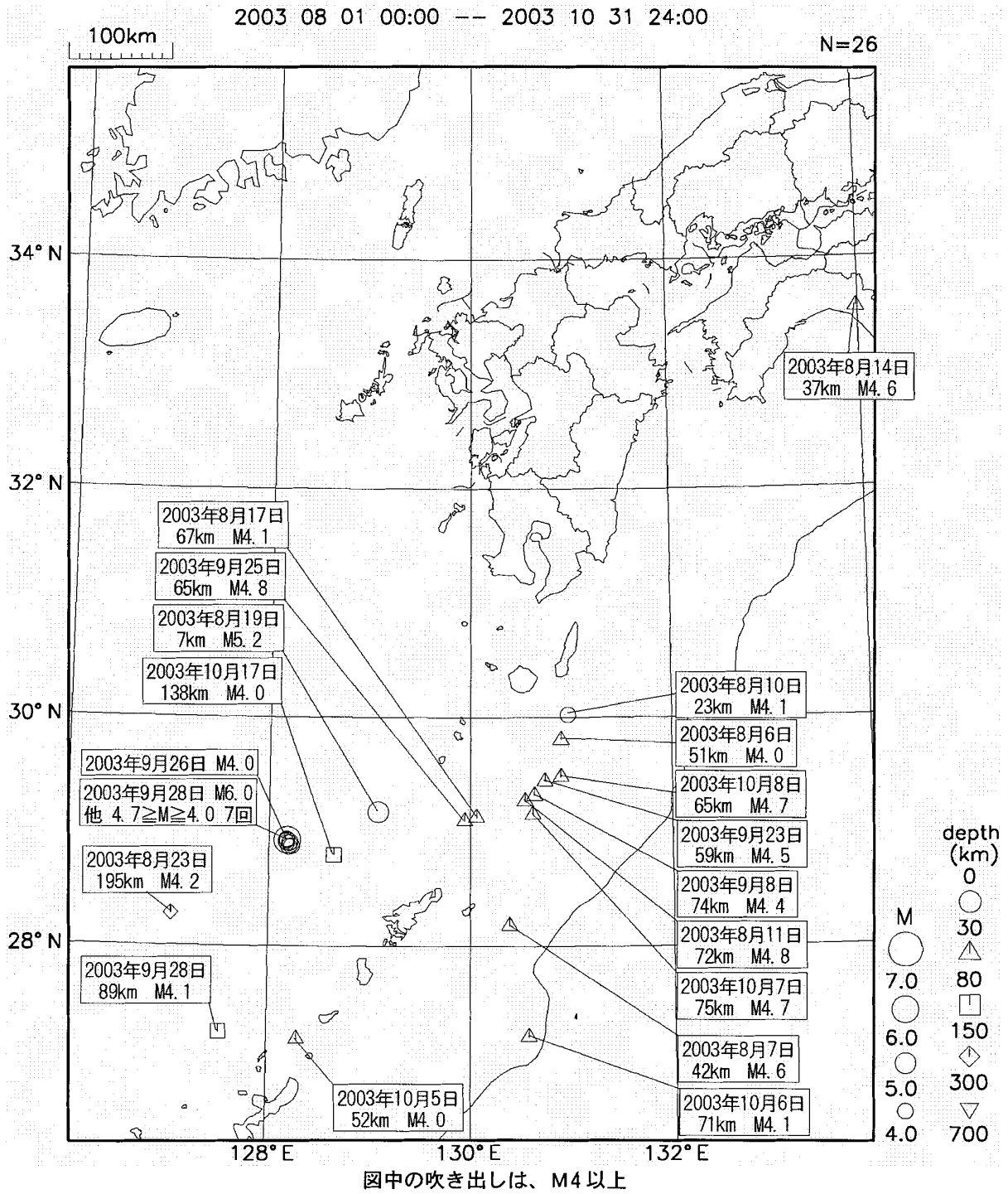
九州地方とその周辺の地震活動 (2003年5月~7月、 $M \geq 4.0$)



第1図(a) 九州地方とその周辺の地震活動 (2003年5月-2003年7月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig.1(a) Seismic Activity in and around the Kyushu district (May, 2003 - July, 2003, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

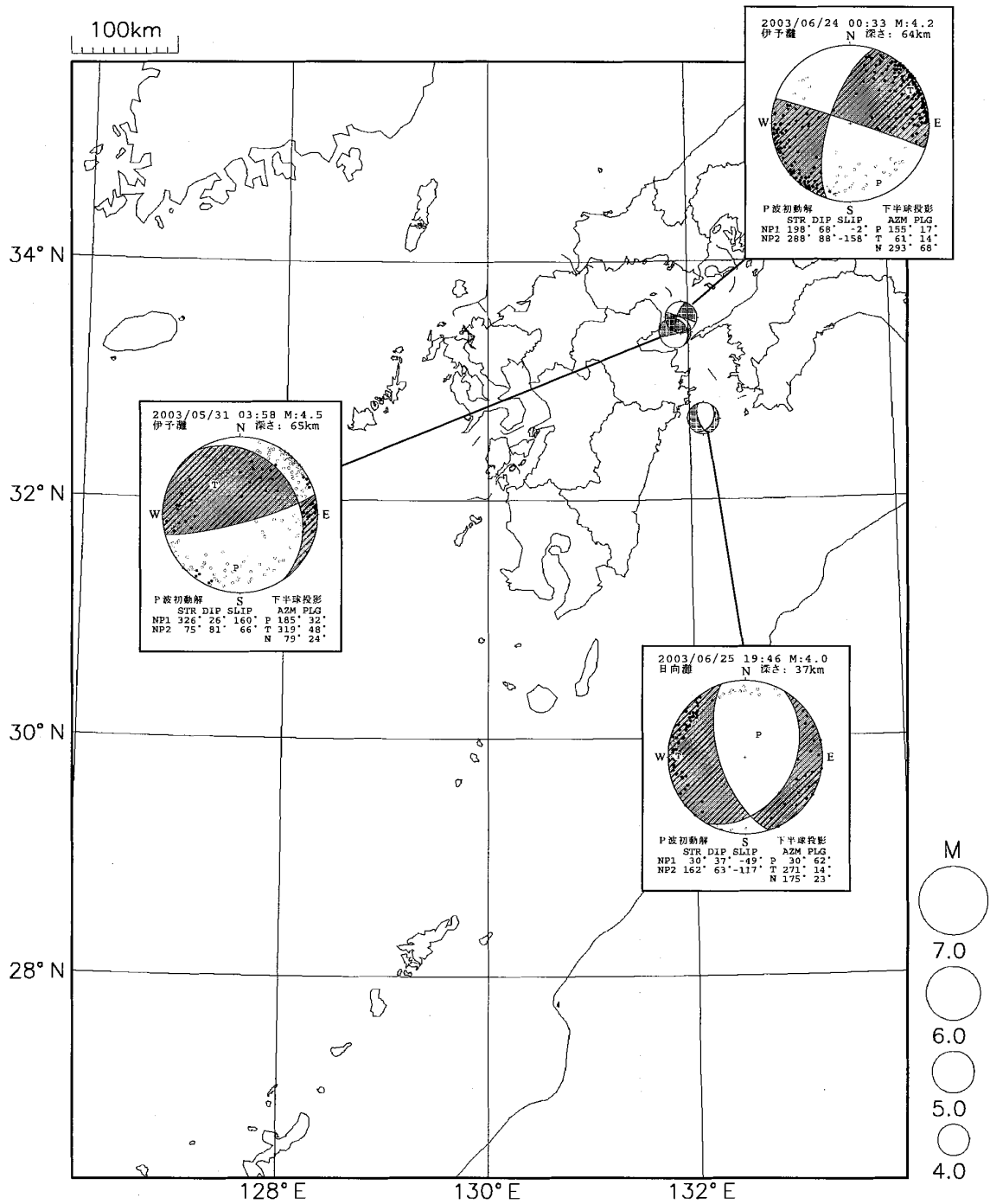
九州地方とその周辺の地震活動（2003年8月～10月、 $M \geq 4.0$ ）



第1図(b) つづき（2003年8月～2003年10月、 $M \geq 4.0$ 、深さ ≤ 700 km）

Fig.1(b) continued (August, 2003 - October, 2003, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

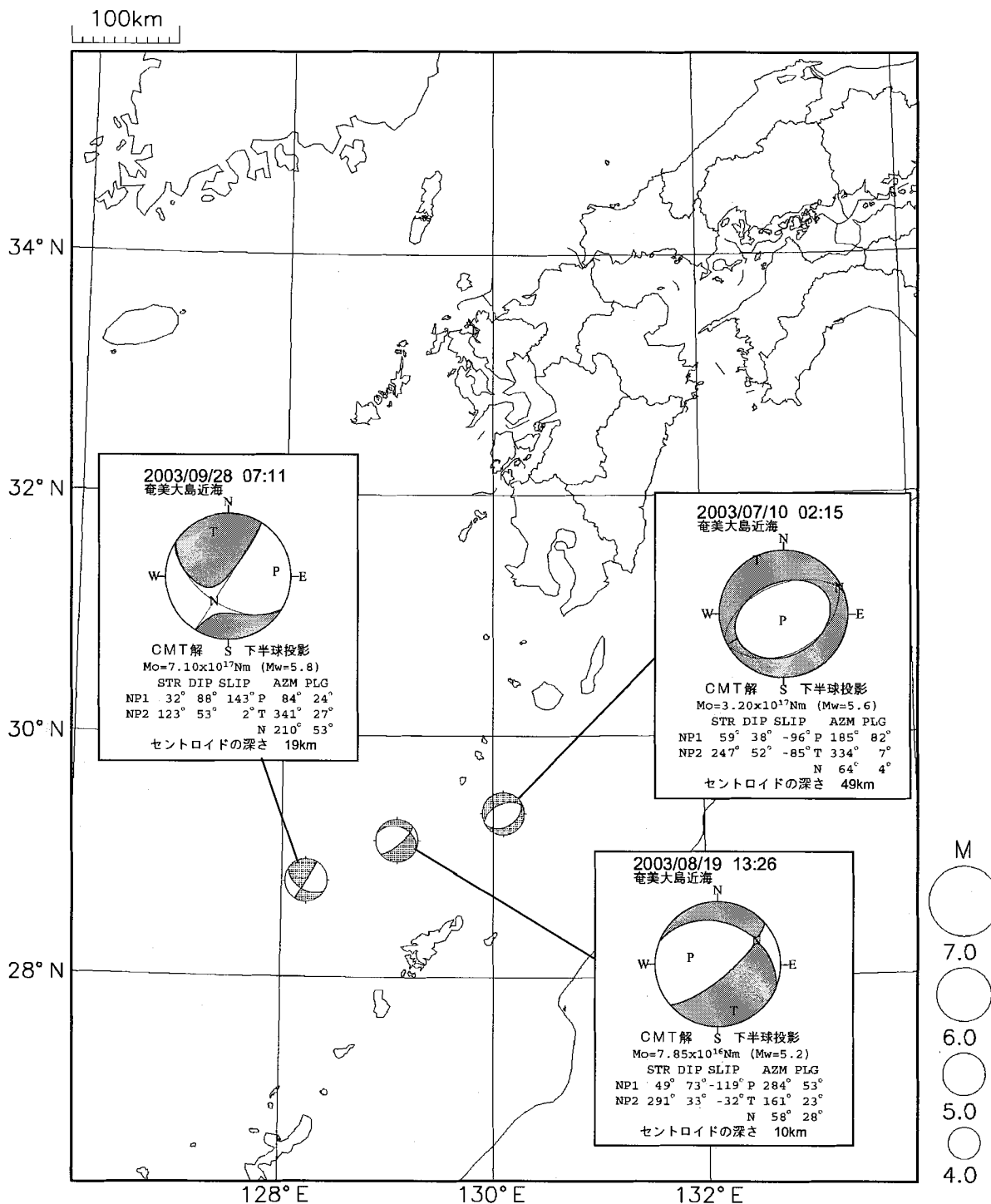
九州地方とその周辺の発震機構（P波初動解、2003年5月～10月）



第2図(a) 九州地方とその周辺の発震機構（P波初動解, 2003年5月～2003年10月）

Fig.2(a) Focal mechanism in and around the Kyushu district (P wave, May, 2003 - October, 2003).

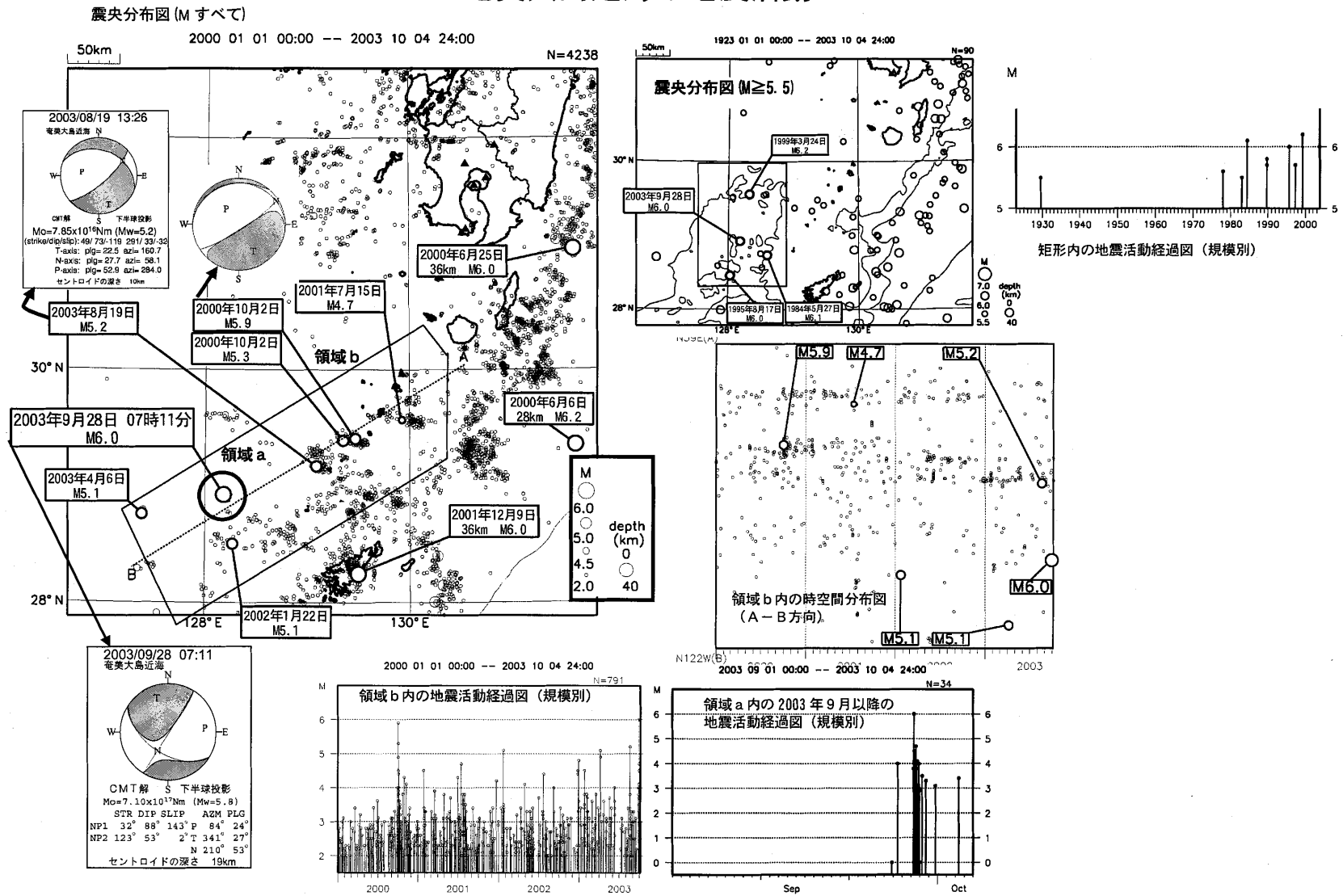
九州地方とその周辺の発震機構 (CMT解、2003年5月~10月)



第2図(b) 九州地方とその周辺の発震機構 (CMT解, 2003年5月-2003年10月)

Fig.2(b) Focal mechanism in and around the Kyushu district (CMT, May, 2003 - October, 2003).

奄美大島近海の地震活動



第3図 奄美大島近海の地震活動

Fig.3 Seismic Activity near Amami - Oshima Island, Kagoshima prefecture.